

チャレンジ！ 八次っ子

令和8年7月17日 No.5

三次市立八次小学校

チャレンジいっぱい夏の休みに！！



1学期が終了しました。1学期は69日間の開校日がありました。1年生はすっかり学校生活にも慣れ、のびのびと過ごすことができました。その他の学年も、1つずつ学年が上がり、学習内容も難しくなってきましたが、いろいろなことにチャレンジしたり、わからないときは友達と教え合ったり、話し合ったりしながら解決に向けてがんばりました。今年の1学期は、昨年度に比べてずいぶん欠席する人の数が減りました。これは大変うれしいことです。心も体も元気な人が増えてきたのかなと思います。

さて、明日からは夏休みに入ります。今年はカレンダーの関係でいつもの年より、少し長めのお休みです。もちろん、宿題がありますが、自由な時間もたっぷりあります。ぜひ、自分が興味を持っていること、苦手なこと、家族のためになること、自分の得意なことをもっと伸ばすことなど、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。「25m泳げるようになる」「自主学習ノートを1冊分やりきる」「毎日お風呂掃除をする」「作品応募にたくさん応募する」「毎日規則正しく生活する」など・・・なんでもいいと思います。1つでもいいので、何かにチャレンジする夏休みにしてほしいと思います。子どもたちが前向きに取り組むことができる声掛けやご支援をよろしくお願いいたします。



やつぎ馬洗川まつりのお知らせ～PTAも出店！～

7月19日（日）にやつぎ馬洗川まつりが開催されます。6年生有志が「よさこいソーラン」を披露します。また、今年もPTAから「まとあてゲーム」と「スーパーボールすくい」を出店する予定です。たくさんの方のお越しをお待ちしています。出店ボランティアにご協力いただくみなさんには、暑くなると思いますが、よろしくお願いいたします。花火の終了までとなると、かなり遅い時間になります。帰宅する方法や時間、また、お金の使い方などについてもお子様としっかり相談して、安全に楽しく参加できるよう、ご配慮ください。



学校閉庁日

児童及び教職員の心身の健康の増進や地球環境保護及び省エネルギーの推進を目的として、次の日を学校閉庁とします。よろしくお願いいたします。

何か緊急なことがありましたら、62-6187（三次市教育委員会）にご連絡ください。

期 日：令和8年8月12日（水）～14日（金）

学校生活アンケートの結果

項 目		肯定的回答 (%)	否定的回答 (%)
1	児童は学校が楽しいと感じている。	94.3	5.7
2	児童は挨拶をしっかりとっている。	85.7	14.3
3	児童は、目標をもっていろいろなことに取り組んでいる。	79.4	20.6
4	児童は、家庭での学習に自分から進んで取り組んでいる。	71.1	28.9
5	家庭では、携帯電話やスマートフォン、タブレット、テレビゲームなどの使用の際のルールを決めている。	76.2	23.8
6	学校は、ホームページ・学年だより等で学校の様子を積極的に情報発信している。	90.8	9.2

お忙しい中、学校生活アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケートでは、Web、紙面の両方を合わせて、315件（約65%）の回答をいただきました。昨年度のこの時期のアンケートに比べると、100件以上もたくさんの方にご回答いただき、大変うれしく思います。

今回のアンケートの結果では、「学校が楽しいと感じている」「学校は・・・情報発信をしている」の2項目で肯定的回答が90%を超えました。今後もすべての子どもたちが「学校が楽しい」と感じることができるよう、取組を進めていきます。「情報発信」については、今年度はほぼ毎日ホームページを更新しています。行事の様子や各学年の授業の様子などをアップしています。ぜひ、ご覧ください。

「挨拶をしっかりとっている」も昨年度よりも若干、肯定的な回答が増えています。挨拶は社会生活の中でも大切なコミュニケーションツールです。朝、起きた時から、「おはよう」と気持ちよく一日のスタートが切れるといいですね。

「家庭での学習に自分から進んで取り組んでいる」の項目が今回のアンケート項目の中では、最も肯定的回答が低くなっています。明日から夏休みに入りますが、出された宿題だけでなく、自主学習にも積極的に取り組んでみてほしいと思います。

「家庭で携帯電話やスマートフォンなどの利用の際のルールを決めている」の項目では、75%の肯定的回答でした。1学期中にスマートフォンやタブレット上でのトラブルも数件発生しています。先日、防犯教室でSNSなどを通じて、大きな事件に巻き込まれる事例などもお話していただきました。夏休みは子どもだけで過ごす時間も多いいと思います。再度、情報機器の使い方について、家庭でも話をしてみてください。ルールを決めたり、使用制限をかけたりするなどの対策を考えていただければと思います。

自由記述の中に「交通ルールが守られていない。急に道路に飛び出したりしてくることがある。」とご指摘がありました。地域の方からも何度もこのような連絡をいただきました。「確認もせず、急に道路に飛び出してきた。」「道幅いっぱいに広がって下校していて、一般の人が通行するのに困っている。」「ヘルメットもかぶらず、自転車ですごいスピードで走っている。」など、様々な連絡をいただいています。夏休みは自転車で行動することも多いと思います。大きな事故につながる前に、再度交通ルールを守ることにしても、ご家庭でもお話してみてください。何よりも大切な命を守るためです。よろしくお願いします。

「体罰・セクハラ」アンケートの結果

項 目		あてはまる (%)	あてはまら ない (%)
1	先生からたたかれたり、けられたりといった体罰を受けたことがある。	0.4	99.6
2	先生から理由もなく体に触られたり、体のこと等で不快なことを言われたりしたことがある。	0	100

体罰・セクハラアンケートについてもご協力いただきありがとうございました。こちらは、Web、紙面合わせて、288件の回答をいただきました。

1について、「先生から3回、ゲンコツをされた」という記述が1件ありました。こちらについては、事実を把握しており、該当児童及び保護者の方に謝罪させていただきました。どんなことがあっても、私たち教職員が児童に対して体罰を行うことは許される行為ではありません。再度、教職員全体で指導のあり方について確認しました。再発防止に向けて、毎月不祥事防止研修を行い、また、日常的に組織全体でお互いの取組を確認していきます。相談窓口を設置していますので、今後も何か気になることがありましたら、いつでもご連絡ください。今後も児童との接し方、関わり方について常に振り返りながら取り組んで参りたいと思います。

体罰・セクハラ相談窓口のお知らせ

相談窓口について改めてお知らせします。プライバシーの保護及び秘密の保持は厳守します。女性教諭に対応してほしい場合は、その旨お申し付けください。

その他、子育てや子どもの心身の発達、成長や健康等に関する教育相談もお受けしています。ご利用ください。

《体罰・セクハラ相談窓口》 ☎ (0824) 62 - 2480

教頭：原田 幸昌 教務主任：原 栄美歌 生徒指導主事：中本 彰彦 養護教諭：掛森 美和

2学期のスクールソーシャルワーカー(SSW)・スクールカウンセラー(SC)来校日について

○竹村 和洋 SSW 9:55～16:40 ○小村 緩岳 SC 13:40～16:40

相 談 日	
竹村 SSW	9月4,30日・10月9,16,30日・11月6,20,27日・12月11,18日
小村 SC	9月7日・10月5日・11月2日・12月7日

※そのほかの9月の行事予定については、8月に入ってから tetoru で配信させていただきます。そちらでご確認ください。

